



提出 令和8年2月25日

# 一般質問通告書

- 一括方式  
一問一答方式

質問 順番	10
----------	----

東海村議会議長 河野 健一 様

議席番号 8 番 議員氏名 松江 秀明

質問事項 (件名)	歩きたくなるまちづくりの推進	答弁者
要旨 (具体的に) 本村における「ウオーカブル (歩きたくなる)」なまちづくりの現状と今後の展望について問う。 1. 五反田線等の幹線道路において、車道幅員を適正化する「ロードダイエット」により、騒音低減に資する植栽帯や滞留空間を創出することについて、どのような検討状況と見解を有するか。 2. 幹線道路から接続する生活道路や郊外部の生活道路に歩行者の安全を確保するための具体的対策をどのように講じるのか。 3. 「健康寿命の延伸」を見据え、散歩モデルルートの策定やウオーキングイベント等、都市整備と健康政策が双方向で連携した回遊性向上策をどのように推進するのか。		

質問事項 (件名)	デジタル技術を生かした「みまもるまちづくり」の展開	答弁者
要旨 (具体的に) デジタル技術を活用し、子どもや高齢者が安全に暮らせる「みまもる体制」の高度化について問う。 1. 他自治体の「スマート街路灯」等の先行事例を評価し、防犯・防災及び交通安全を一体的にカバーする多機能インフラを危険箇所へ導入する考えはあるか。 2. 物理的な道路拡幅が困難な狭隘道路において、センサー等のスマートインフラを活用した「非物理的な安全対策」を、村のデジタル化推進の中でどのように位置づけるのか。 3. 官民連携によるみまもりネットワークの構築と、収集データを交通安全施策や客観的な根拠に基づく政策立案へ二次利用する際の課題と今後の展望を問う。		

## 乙 表

氏 名	松江 秀明	No. 2
-----	-------	-------

質問事項 (件名)	あいのりくんの利便性向上による地域交通の整備	答弁者
要旨（具体的に） デマンド型乗合タクシー「あいのりくん」の現状と課題を整理し、デジタル技術を生かした利便性向上と公平な地域交通の確保について問う。		
1. 運用後に発生している新たな課題は。		
2. 予約集中の緩和に向けた「スマホアプリ予約」導入後の状況と、データ分析に基づく効率的な配車・ルート策定の仕組みづくりの見通しはどうか。		
3. 先進の情報通信技術を最大限活用し、利便性と公平性を高い水準で両立させる、本村独自の次世代型地域公共交通のビジョンは。		

質問事項 (件名)		答弁者
要旨（具体的に）		